

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2004-525946 (P2004-525946A)

【公表日】平成 16 年 8 月 26 日 (2004.8.26)

【年通号数】公開・登録公報 2004-033

【出願番号】特願 2002-578309 (P2002-578309)

【国際特許分類第 7 版】

C 07 D 495/04

C 08 G 61/12

H 01 B 1/12

【F I】

C 07 D 495/04 1 0 1

C 08 G 61/12

H 01 B 1/12 F

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 12 月 21 日 (2004.12.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

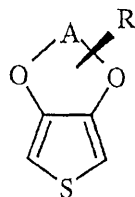
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 (I) :

【化 1】



(I)

[式中、

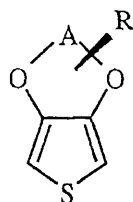
A は C 2 - C 5 アルキレン架橋を表し、R は立体選択的に置換された、線状もしくは分枝鎖状の、場合によりアルコール、アミド、エーテル、エステルもしくはスルホネート基よりなる群から選択される少なくとも 1 個の置換基で置換されていてもよい C 2 - C 2 4 アルキル、C 3 - C 1 8 シクロアルキル、C 1 - C 1 8 アルコキシもしくはポリエチレンオキシド基；または場合により置換されていてもよいアリール基を表す]

により示される、該 C 2 - C 5 アルキレン架橋において置換された少なくとも 1 個のキラル中心を有するチオフェン化合物。

【請求項 2】

式 (I) :

【化 2】



(I)

[式中、

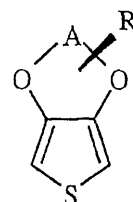
A は C 2 - C 5 アルキレン架橋を表し、R は立体選択的に置換された、線状もしくは分枝鎖状の、場合によりアルコール、アミド、エーテル、エステルもしくはスルホネート基よりなる群から選択される少なくとも 1 個の置換基で置換されていてもよい C 2 - C 2 4 アルキル、C 3 - C 1 8 シクロアルキル、C 1 - C 1 8 アルコキシもしくはポリエチレンオキシド基；または場合により置換されていてもよいアリール基を表す]

により示される、該 C 2 - C 5 アルキレン架橋において置換された少なくとも 1 個のキラル中心を有するチオフェン化合物から誘導されるポリ(3 , 4 - アルキレンジオキシ - チオフェン)。

【請求項 3】

式 (I) :

【化 3】



(I)

[式中、

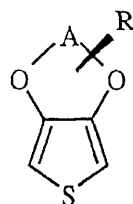
A は C 2 - C 5 アルキレン架橋を表し、R は立体選択的に置換された、線状もしくは分枝鎖状の、場合によりアルコール、アミド、エーテル、エステルもしくはスルホネート基よりなる群から選択される少なくとも 1 個の置換基で置換されていてもよい C 2 - C 2 4 アルキル、C 3 - C 1 8 シクロアルキル、C 1 - C 1 8 アルコキシもしくはポリエチレンオキシド基；または場合により置換されていてもよいアリール基を表す]

により示される、該 C 2 - C 5 アルキレン架橋において置換された少なくとも 1 個のキラル中心を有するチオフェンの重合方法。

【請求項 4】

式 (I) :

【化 4】



(I)

[式中、

A は C 2 - C 5 アルキレン架橋を表し、R は立体選択的に置換された、線状もしくは分枝鎖状の、場合によりアルコール、アミド、エーテル、エステルもしくはスルホネート基よりなる群から選択される少なくとも 1 個の置換基で置換されていてもよい C 2 - C 2 4 アルキル、C 3 - C 1 8 シクロアルキル、C 1 - C 1 8 アルコキシもしくはポリエチレンオ

キシド基；または場合により置換されていてもよいアリール基を表す]

により示される、該 C 2 - C 5 アルキレン架橋において置換された少なくとも 1 個のキラル中心を有する、チオフェン化合物から誘導されるポリ(3,4-アルキレンジオキシ-チオフェン)を含有する分散液。

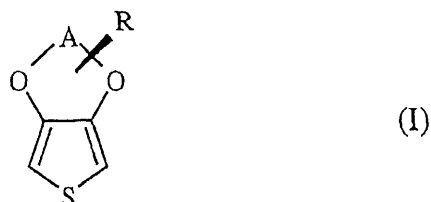
【請求項 5】

物体をコーティングするための請求項 4 に記載の分散液の使用。

【請求項 6】

式 (I) :

【化 5】



[式中、

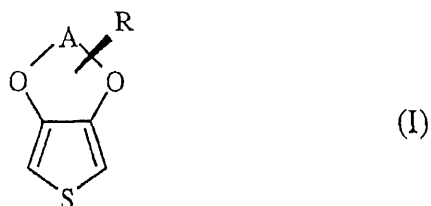
A は C 2 - C 5 アルキレン架橋を表し、R は立体選択的に置換された、線状もしくは分枝鎖状の、場合によりアルコール、アミド、エーテル、エステルもしくはスルホネート基よりなる群から選択される少なくとも 1 個の置換基で置換されていてもよい C 2 - C 2 4 アルキル、C 3 - C 1 8 シクロアルキル、C 1 - C 1 8 アルコキシもしくはポリエチレンオキシド基；または場合により置換されていてもよいアリール基を表す]

により示される、該 C 2 - C 5 アルキレン架橋において置換された少なくとも 1 個のキラル中心を有する、チオフェン化合物から誘導されるポリ(3,4-アルキレンジオキシ-チオフェン)を含有する印刷可能なペースト。

【請求項 7】

式 (I) :

【化 6】



[式中、

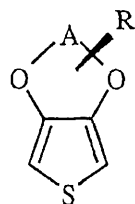
A は C 2 - C 5 アルキレン架橋を表し、R は立体選択的に置換された、線状もしくは分枝鎖状の、場合によりアルコール、アミド、エーテル、エステルもしくはスルホネート基よりなる群から選択される少なくとも 1 個の置換基で置換されていてもよい C 2 - C 2 4 アルキル、C 3 - C 1 8 シクロアルキル、C 1 - C 1 8 アルコキシもしくはポリエチレンオキシド基；または場合により置換されていてもよいアリール基を表す]

により示される、該 C 2 - C 5 アルキレン架橋において置換された少なくとも 1 個のキラル中心を有する、チオフェン化合物から誘導されるポリ(3,4-アルキレンジオキシ-チオフェン)を含有する電気伝導層。

【請求項 8】

式 (I) :

【化 7】



(I)

〔式中、

AはC 2 - C 5 アルキレン架橋を表し、Rは立体選択的に置換された、線状もしくは分枝鎖状の、場合によりアルコール、アミド、エーテル、エステルもしくはスルホネート基よりなる群から選択される少なくとも1個の置換基で置換されていてもよいC 2 - C 2 4 アルキル、C 3 - C 1 8 シクロアルキル、C 1 - C 1 8 アルコキシもしくはポリエチレンオキシド基；または場合により置換されていてもよいアリール基を表す〕

により示される、該C 2 - C 5 アルキレン架橋において置換された少なくとも1個のキラル中心を有する、チオフェン化合物から誘導されるポリ(3 , 4 - アルキレンジオキシ - チオフェン) を含有する帯電防止層。